

平成30年度 小金井市立南中学校 学校経営方針

東京都教育委員会 教育目標

東京都教育委員会は、子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間の育成に向けた教育を重視する。

南中学校 教育目標

人間尊重の精神を基本とし、広く国際社会に生きる人間として、心身ともに健康で生涯を通して学び続けることのできる生徒の育成を目指す。

南中学校の目指す生徒像

- ・自ら学び、深く考える生徒
- ・心豊かで、仕事に励む生徒
- ・明るく、心身を鍛える生徒

小金井市教育委員会 教育目標 (抜粋)

子供たちが幅広い知識と教養を身に付けるとともに、道徳心にあふれ、健康で人間性豊かに成長することを願い

- 自他の生命と人格を尊重し、礼儀正しく思いやりのある人
- 社会のルールを身に付け、社会貢献に努める人
- 自ら学び続ける、個性と創造力豊かな人の育成に向けた教育を推進する。

目指す学校像 「最大の教育環境は教師である」

- (1) 最上級生が名実とともに、リーダーである学校
- (2) 少ないきまりをマナーで補う学校
- (3) 安心・安全が確保された居心地の良い学校
- (4) 自信と誇りが持てる学校 (「PRIDE」と「BRAND」)
- (5) 人の話をきちんと聴き、自分の意見を明確に言える学校

本年度の重点課題

- ① 基礎基本の徹底による学力の向上
- ② 「わかる・できる・活かす」授業の実現
- ③ 人権尊重の精神に裏付けられた豊かな心の育成

目指す教師像 生徒・保護者・地域から信頼される教師

- 保護者から「362の命」をお預かりしているという意識
- 常に「保護者だったら」という視点に立った判断と行動

- (1) 生徒を愛し、良さを認め、持っている力を引き出せる教師
- (2) 自らの職責を自覚し、資質・能力の向上に務める教師
- (3) 保護者・地域と連携、協力する教師
- (4) 全体の奉仕者としての教育公務員としての使命を果たす教師

達成目標のための重点方針と具体策構想	
重点方針	具体策
1 学習指導の充実	(1) 「ルティ-手帳」を活用し、家庭学習時間を毎朝記録・確認し、家庭学習習慣の確立を図る。
	(2) 国語・数学・英語における各種コンテストを実施し、具体的な目標に向けた学習習慣を身に付けさせるとともに、基礎学力の定着を図る。
	(3) 朝学活を利用した朝学習を実施するとともに、定期考査前には、教科ごとに「質問教室」を設定し、学力向上を図る。
	(4) 数学、英語を全学年を通して、習熟度別指導を実施しわかりやすい授業を推進する。
	(5) 学芸大学との協働研究として学生の派遣による「学習教室」を定期テスト前の放課後に開講し、学力向上を目指す。
2 授業力の向上	(1) 「わかる・できる・活かす」授業を実現するために全教員が年間一回、外部講師を招聘した授業研究を実施する。
	(2) 教育にかかわる国や都の動向について学び合う校内研修を進め、教員の資質・能力の向上を目指す。
	(3) 「ルティ-手帳」を活用し、スケジュール管理及び計画力の向上を図りながら学力向上を目指す。
3 豊かな心の育成	(1) 生徒全員が自尊感情を育み、自己有用感を味わわせるため、地域行事やボランティア活動に参加するよう目標を持たせる。
	(2) 道徳授業地区公開講座を開催し、家庭と地域との連携を図りながら生徒の規範意識や道徳性を育む。
	(3) 毎月、一週間読書を行い豊かな感性や情操を育むとともに、放課後に図書室を開放し読書・学習の便宜を図る。
	(4) オリンピック・パラリンピック教育を通して、知・徳・体の調和の取れた生徒の育成を図る。
4 進路指導の充実	(1) 第二学年において「職場体験」を実施するとともに、全校生徒対象に「卒業生の話を聞く会」を開催し自らの生き方を考えさせる。
	(2) 3年間を見通したキャリア教育の計画に基づき、進路への関心を高め自己の能力と適性を理解させる。
	(3) 「進路だより」を発行し、進路指導にかかわる多様な情報を生徒・保護者に提供する。
5 地域・家庭との連携	(1) 学区内小学校の6年生を対象に中学校教員による体験授業を実施し、中1ギャップの解消を目指す。
	(2) 年3回の学校公開期間に土曜授業を設定し、保護者だけでなく地域の方々に広く学校を公開し、地域に開かれた学校づくりを推進する。
	(3) 貫井南町東自主防災会と連携し、避難所開設訓練を含む地域防災訓練を実施し、地域と一体となった防災訓練を実施する。

職場の指針

- 1 チームワーク (協働、団結)
- 2 ネットワーク (時代の要請や変化に応える情報の収集)
- 3 フットワーク (即、動く、機動力)

★報告・連絡・相談は、いちいち記録する (ホウ・レン・ソウ・1K)

【教職員数】

校長	1	養護教諭	1	都事務	1
副校長	1	講師(都)	5	市事務	1
主幹教諭	3	特別教育支援員	1	用務主事	2
主任教諭	7	スクールカウンセラー(都)	1	警備補助員	2
教諭	9	スクールカウンセラー(市)	1	図書室補助員	1
非常勤教諭	1	栄養士	1		

【在籍生徒数】

		1組	2組	3組	4組	計
1年	男	15	15	15	15	60
	女	13	13	13	13	52
	計	28	28	28	28	112
2年	男	15	15	15	15	60
	女	17	16	17	16	66
	計	32	31	32	31	126
3年	男	18	17	17	17	69
	女	13	14	14	14	55
	計	31	31	31	31	124
		男計	189	女計	173	362